

片面脚付ボード 組立手順書



注意

安全に、より永くお使いいただくために、必ず本書をお読みください。

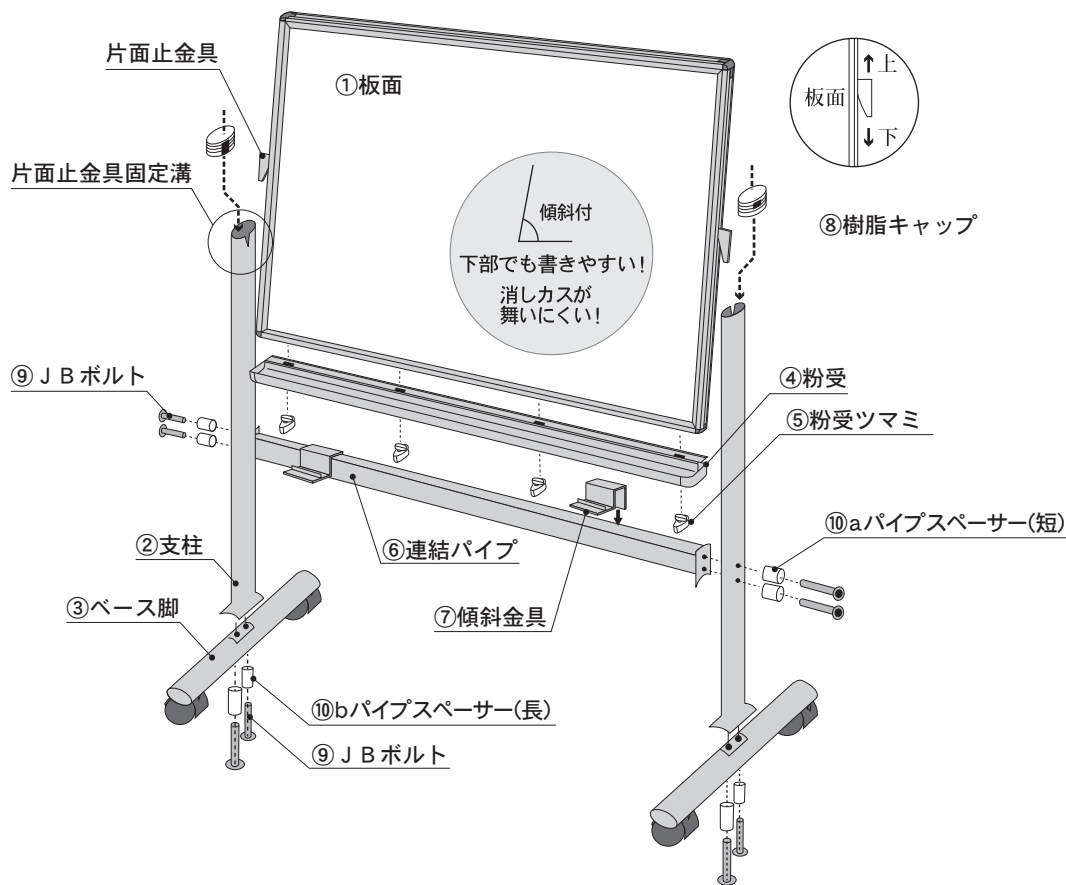
- ・転倒などの事故を防ぐため以下の手順通り確実に組立ててください。
- ・本製品は屋内使用専用です。強い風の吹く場所への設置はおやめください。転倒によるケガや破損の恐れがあります。
- ・直射日光の当たる場所、火の近くなど高温・多湿の場所、空調機の吹き出し口付近でのご使用は避けてください。

【各部名称】

構成部品表

	品 名	数量
①	板 面	1
②	支 柱	2
③	ベース脚	2
④	粉 受	1
⑤	粉受ツマミ /34 サイズ	4
	粉受ツマミ /36 サイズ	5
⑥	連結パイプ	1
⑦	傾斜金具	2
⑧	樹脂キャップ	2
⑨	J B ボルト	8
⑩	a パイプスペーサー (短) (φ11×φ9×27)	4
	b パイプスペーサー (長) (φ10×φ8×30)	4
	六角レンチ	1

組立てる前に部品の数をご確認下さい。



【組立手順】

手順 1

支柱②とベース脚③をbパイプスペーサ⑩を入れたJ B ボルト⑨で付属の六角レンチを使い固定します。(左右各2ヶ所)

手順 5

板面①の片面止金具を支柱②の金具固定溝にしっかりとめ込みます。

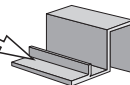
手順 2

〔手順1〕で組立てた支柱②と連結パイプ⑤をaパイプスペーサー⑩を入れたJ B ボルト⑨で固定します。(左右各2ヶ所)

手順 6

板面①の下部を傾斜金具⑦に軽く当てて板面に傾斜を付けます。※傾斜金具⑦は板面が奥に入り込まないための当て止めです。

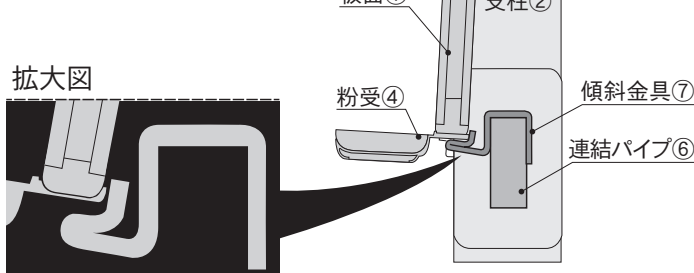
板面がこの部分に当たるよう組み立ててください。



手順 3

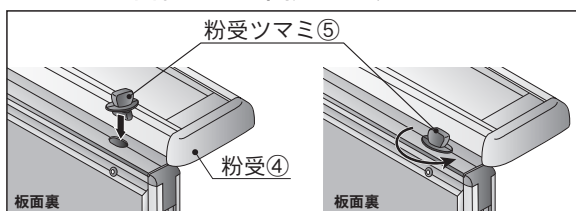
連結パイプ⑤の上から傾斜金具⑦をはめ込みます。

《板面下部周辺断面図》



手順 4

板面①下側のアルミ枠に粉受④をあてがい、粉受ツマミ⑤を差し込んでください。ツマミを90°回転させて固定します。



手順 7

樹脂キャップ⑧を支柱④にはめ込みます。(左右2ヶ所)※樹脂キャップの穴の長い方を板面側に向け挿入してください。

片面脚付ボード 取扱説明書

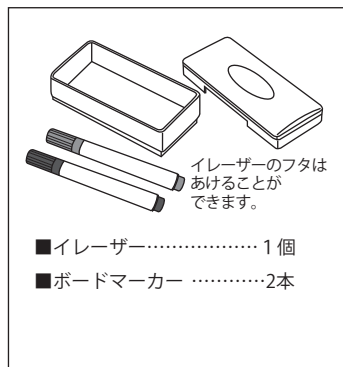
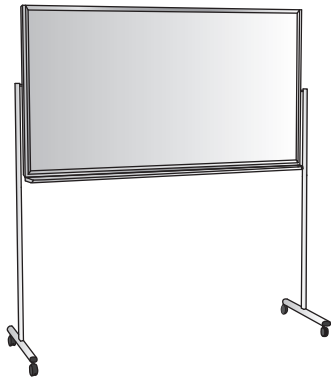


注意

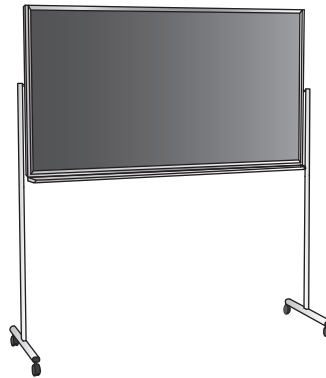
安全に、より永くお使いいただくために、必ず取扱説明書をお読みください。

【付属品の内訳】

ホワイトボード



スチールグリーン黒板



【ボードの管理】

- ・開梱時、養生フィルムがついている場合はゆっくりはがしてください。
- ・板面の汚れは、水拭きにて拭いてください。
- ・硬いものを当てたり、擦ったりしないでください。傷やへこみの原因となります。

ホワイトボード

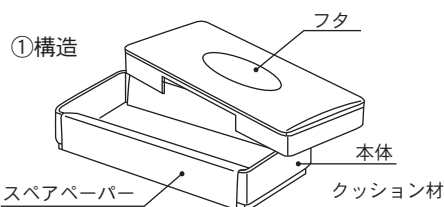
- ・板面への記入はホワイトボードマーカーをご使用ください。
- ・ホワイトボード用マーカーで筆記後、すぐに消すとインキがこすれたようになり、板面が汚れます。筆記後、完全にインキが乾燥してから消去してください。（おおむね 20 ～ 30 秒）



注意：粉受に手を掛けたり、重い物を載せないでください。



■イレーザの使い方



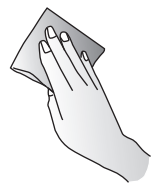
- ②スペーパーは装着した状態で、ご使用ください。
- ③スペーパーが汚れたら、新しいスペーパーに交換してください。
- ④ティッシュペーパーでも、代用可能です。

スチールグリーン黒板

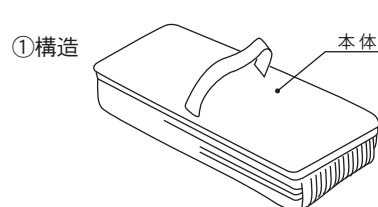
- ・板面への記入はチョークをご使用ください。濡れたチョークやクレヨン・色鉛筆・マジックペンまたは金具等で字を書かないよう注意してください。
- ・セロハンテープや画鋲は使用しないでください。



注意：粉受に手を掛けたり、重い物を載せないでください。



■ラーフルの使い方



- ②粉のついたラーフルは、電動クリーナーなどを活用して、たえずきれいなものを使用してください。
- ③表面の布が破れたラーフルはご使用しないでください。